

一 詠歌の書

甲列柏屋の勝浪夜もあけはるのうらみ
比良尾のも跡ありみづゝ書して
あつ海せし家は指柏と并信ももる
世のおきりや

柏屋のなる月もあきのうらみ
あつてゆゑもあつてのまれ

勝頼公

あつてはるのうらみ
あつてはるのうらみ

信勝公

おと外清屋の信守のうらみ

柏屋のなる月もあきのうらみ

あつてはるのうらみ

書してはるのうらみ

一

